

事業活動計算書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益				
	就労支援事業収益	20,236,846	21,131,764	△894,918	
	障害福祉サービス等事業収益	154,706,821	141,007,472	13,699,349	
	経常経費寄附金収益	215,000	293,000	△78,000	
	サービス活動収益計(1)	175,158,667	162,432,236	12,726,431	
	費用				
	人件費	95,188,269	91,471,012	3,717,257	
	事業費	17,725,351	17,119,981	605,370	
	事務費	11,208,482	10,295,599	912,883	
	就労支援事業費用	20,236,846	21,131,764	△894,918	
減価償却費	15,378,256	17,126,518	△1,748,262		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△10,922,214	△12,353,088	1,430,874		
徴収不能額	52,120		52,120		
サービス活動費用計(2)	148,867,110	144,791,786	4,075,324		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	26,291,557	17,640,450	8,651,107		
サービス活動外の部	収益				
	受取利息配当金収益	1,005	1,889	△884	
	その他のサービス活動外収益	444,322	509,163	△64,841	
	サービス活動外収益計(4)	445,327	511,052	△65,725	
	費用				
支払利息	473,794	526,688	△52,894		
その他のサービス活動外費用	19,170		19,170		
サービス活動外費用計(5)	492,964	526,688	△33,724		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△47,637	△15,636	△32,001		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	26,243,920	17,624,814	8,619,106		
特別増減の部	収益				
	特別収益計(8)				
	費用				
固定資産売却損・処分損	2		2		
特別費用計(9)	2		2		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△2		△2		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	26,243,918	17,624,814	8,619,104		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	117,323,501	99,698,687	17,624,814	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	143,567,419	117,323,501	26,243,918	
活動増減差額の部	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	143,567,419	117,323,501	26,243,918	